

在宅医療酸素濃縮装置のシリーズ拡充。

大流量7リットル タイプ 「Dr.酸素 7L」 発売

大流量タイプでありながら大幅に小型・軽量化

山陽電子工業株式会社（本社：岡山県岡山市中区長岡 4-73 代表者：西川貴生）は、このほど大流量タイプの在宅医療酸素濃縮装置の販売を開始いたしました。

この装置は、主に慢性閉塞性肺疾患などで呼吸機能が衰えた患者様が医師の処方を受け、在宅酸素療法でお使いいただく、酸素発生量毎分7ℓの大流量タイプとなっております。

既に2015年10月より各販売店様への供給を開始しており、今後の伸びが期待されております。

この「Dr.酸素 7L」（呼び方：ドクターサンソ 7ℓ）は、2009年販売開始の従来機「らくらくサンソー7A」の6年ぶりのフルモデルチェンジとなり、酸素流量の設定をダイヤル式からプッシュボタン式へ、また内部構造を一新することで、大流量タイプでありながら、40%の軽量化、30%の小型化（当社比）を実現しております。

同時に、流量に応じて電力を消費するインバーター方式を採用することにより、従来機の「らくらくサンソー7A」よりも最大で65%の消費電力を削減することで、患者様の経済的な負担を軽減することができます。さらに運転音を44dB（A）に抑え、夜間でも、快適にご使用いただける性能となっております。

弊社の在宅医療酸素濃縮装置は、このフルモデルチェンジにより、「Dr.酸素シリーズ」として統一され、外観デザインおよび操作性の共通化が図られました。このことにより、患者様が処方流量を変更される際に、流量タイプの異なる装置に入れ替えていただいても、操作性に違和感なくご使用していただく事が可能となりました。

弊社は今後とも国内において患者様の生活の質の向上にお応えすべく、新製品の開発に取り組んでまいります。

<装置仕様>

- ・製品名：Dr.酸素 7L（呼び方：ドクターサンソ 7<sub>ド</sub>） 特定保守管理医療機器
- ・本体寸法(外寸)：高さ 620mm（キャスター含）×幅 300mm×奥行 350mm
- ・本体重量：27kg
- ・医療機器認証番号：227AGBZX00078000

<製品写真>

・写真：「Dr.酸素 7L」製品外観

・写真：「Dr.酸素 7L」の大きさイメージ



<会社概要>

会社名：山陽電子工業株式会社

住 所：岡山県岡山市中区長岡 4-73

代表者：代表取締役社長 西川 貴生

資本金：4億 4396万円

設 立：昭和 38年 8月

従業員：166名（グループ全体 2015年4月現在）

売上高：83億円(2014年12月)

事業所：岡山、東京、福岡、徳島

事業内容：医療機器の設計・開発及び製造

通信放送工事、通信放送設備保守点検

電子・放送・通信周辺装置の設計・開発及び製造

以上

<お問合せ先>

・山陽電子工業株式会社 東京本社 医療・産業システム事業本部

TEL：03-6435-7895 FAX：03-6435-7898

・山陽電子工業株式会社 岡山本社

TEL：086-279-4100(代表) FAX：086-279-6633